



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 山 本 英 樹
幹 事 三 宅 善 太 郎 会 報 委 員 長 奥 田 秀 行

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2371

2018-5-25

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30



ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

本 日 の 例 会) 5月25日(第4例会)

- 卓話 「ネットのあれこれ」
ネットの製造工程の編網工程、仕立て
工程、ネットの現状についてご紹介いた
します。

村上泰啓会員

4月27日(第4例会) 補正出席率100%(MU4名)

●ゲスト&ビジター(敬称略)

テチアナ・セゾネンコ(米山奨学生)

◆ 会 長 の 時 間 ◆

5月は若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。私達ロータリアンの責任は未来を託す年齢30歳までの若い人すべてを含む青少年の現状を認識しつつ、スキルと人格を養いながら、リーダーシップ、国際理解、世界平和、そして高い倫理感と奉仕といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することです。

RI常設プログラムには、インターアクト・ローターアクト・RYLA・青少年交換があり、これらとは別に日本が誇る米山記念奨学会があります。

わが大阪城南ロータリークラブにおいては、次年度はローターアクト立ち上げに向けて活動し、また、次々年度においては、地区よりライラの主催を要請される予定と聞いております。

また、本日は東成区青少年福祉委員連絡協議会会長 西野 功氏に、「青少年福祉委員の活動について」と題し、東成区における青少年の健全育成、非行防止のための取り組みについてお話しいただきますので、よろしくお願いたします。

◆ 委 員 会 報 告 ◆

「ロータリーの友」誌2018年5月号推奨記事のご紹介
雑誌・広報委員長 岩永建保

【横組記事より】

P.3 RI会長メッセージ 私たちを一つにするビジョン。多様性を持ち、ともすればアイデンティティが分裂する可能性があるロータリアンを一つにするための新しいビジョンとして、昨年6月にRI理事会において採択された「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」という声明についての記事です。

【縦組記事より】

P.4~8 SPEECH

公募に応じ南極観測隊越冬隊員として派遣され、

次 週 の お 知 ら せ) 6月1日(第1例会)

- ガバナー補佐訪問
- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 入会記念日
会社創立記念日
- 卓話 「親睦・出席委員会の経験を通して思うこと」
親睦・出席委員がそれぞれ委員会で経験したこと、印象に残っていることや親睦・出席について考えていることを話します。

親睦・出席委員会 全員

- 理事会(新旧合同) 11:00 ~
- 次年度理事会 引続き~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 葛城の間
- クラブ協議会(新旧合同) 13:40 ~
- 次年度クラブ協議会 引続き~ 16:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 葛城の間
- 食膳 <日本料理 松花堂弁当>

次 々 週 の お 知 ら せ) 6月8日(第2例会)

- 卓話 「大阪城南RC50周年」
南賀勝之会員

先 週 の 記 録) 5月18日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 34名 (内免除会員 10名)
会員総数 49名 (同上 17名)
ゲスト 1名
ビジター 0名

- 計 35名
ホームクラブ出席率 80.95%

5月は青少年奉仕月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

1年4か月にわたって、庶務・情報発信の仕事に従事されたつくば市職員方の体験談です。

隊の行動管理し、他の隊員がそれぞれ自分の仕事に集中できるように職場や生活環境を整える仕事をされていたが、仕事のことについて、「準備が9割」という言葉は参考になります。

また、自分を飛躍させるチャンスを掴みとり、そして、自分だけのものにせず、周囲にフィードバックすることも考えるべきこととの言葉は重みがあります。

P.9～12 クラブを訪ねて

私の古里佐賀の神埼市にある神埼ロータリークラブの紹介です。

◆ 臨時総会 ◆

議題1. 細則変更の件：細則からクラブ管理運営委員会の名称を削除する。

議題2. 50周年積立金の臨時徴収の件：5月末に2万円を集めさせて頂く。

以上2件について、出席会員(36名)全会一致にて承認可決された。

(5月11日の例会後に開催)

◆ 3分間スピーチ ◆



「ウクライナとコサックの歴史について」

米山奨学生
テチアナ・セゾネンコさん

卓話

5月18日 <第3例会>

「子どもとかわって40年」

東成区青少年福祉委員連絡協議会会長
西野 功様



はじめまして。私は東成区青少年福祉委員の代表を務めさせていただいております西野と申します。

このたびロータリークラブ青少年奉仕月間ということで、青少年

問題についてお話をする機会をいただき、光栄に感じております。

私は18歳の時から、PTAや子供会、青少年指導員、青少年福祉委員など地域ボランティアとして子供たちと関わってきました。特に青少年指導員では大阪市の代表を10年間務めました。その経験をもとに、地域内での子供たちを取り巻く環境や関わり方などをお話したいと思います。

私がお子供たちと関わり始めたころは、近所のおじ

ちゃん、おばちゃんが地域に住んでいる子供の名前と顔を把握しているような環境があり、子供が一人である場合も周辺に住む人が声をかけたり、家に招き入れたりして地域で子供を育てていました。

私なども近所で遊んでくれる、いいお兄ちゃんというような存在でした。

それが今はセキュリティの問題や、親が子供に近づかせせないなどといったことから、こうした環境が減ってきています。

さらに今は共働き世帯が増えているため、子供がひとり家で過ごすということが増えているので、地域が子供を育てようと思っても、非常にやりにくい状況になっていると言えます。

家族とも学校の先生とも異なる立場で子供たちに接する地域の大人は、子供が初めて出会う社会そのものです。子供たちにとっての地域活動は、社会生活を送る上で大切な規範意識を育てる機会です。そのような機会を私たち地域の大人が作ってあげないといけないと思います。

私がお子供たちと関わった40年の経験を通して感じたことを、そして私たち大人が今この状況の中、どのように接して行くのか、どのように行動するのがいいのか、何か私たち大人にとって参考になるようなお話ができればいいなと思っています。

限られた時間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

にこにこ箱

5月18日(第3例会)

• 春の学校検診でたびたびの早退、申し訳ありませんでした。

浅井会員

• 三木さん、卓話の件ではいろいろお世話になりすみません。

佐伯会員

• 卓話、フォーラムを西野様をお願いしています。みなさんご参加よろしくお祈りします。

宇津井会員

• 今月48歳になりました。これからもよろしくお祈りします。

松田会員

• 奥田さん、いつもごちそうになって申し訳ないです。感謝！

三宅会員

• 三宅さん、ご苦労様でした。奥田さん、ご馳走様でした。

宮田会員

• その他、お祝い 3件、早退お詫び 2件

(編集担当 小原・浅井)

会員増強にご協力を!!